

このファイルは、地方版図柄入りナンバープレートに関するニーズ調査を区民の方2000人へ行った結果の集計表です。

問1は、「自動車の保有状況について」お伺いしました。回答数は2000人でした。

「1、登録自動車を保有している（白色ナンバー）」と回答した方は、762人で、全体の38.1%でした。

「2、軽自動車を保有している（黄色ナンバー）」と回答した方は、52人で、全体の2.6%でした。

「3、事業用車両を保有している（緑色ナンバー）」と回答した方は、3人で、全体の0.2%でした。

「4、上記の複数の車両を保有している」と回答した方は、20人で、全体の1%でした。

「5、自動車を保有していない」と回答した方は、1163人で、全体の58.2%でした。

問2は、「自動車運転免許の取得期間について」お伺いしました。回答数は2000人でした。

「1、5年未満」と回答した方は、72人で、全体の3.6%でした。

「2、10年未満」と回答した方は、114人で、全体の5.7%でした。

「3、20年未満」と回答した方は、285人で、全体の14.3%でした。

「4、30年未満」と回答した方は、402人で、全体の20.1%でした。

「5、30年以上」と回答した方は、721人で、全体の36.1%でした。

「6、わからない」と回答した方は、11人で、全体の0.6%でした。

「7、免許を取得していない」と回答した方は、395人で、全体の19.8%でした。

問3は、「運転頻度について」お伺いしました。回答数は1605人でした。

「1. 毎日」と回答した方は、76人で、全体の4.7%でした。

「2. 週に4～5日」と回答した方は、105人で、全体の6.5%でした。

「3. 週に2～3日」と回答した方は、220人で、全体の13.7%でした。

「4. 週に1日」と回答した方は、224人で、全体の14%でした。

「5. 月に1日」と回答した方は、155人で、全体の9.7%でした。

「6. 3ヶ月に1日未満」と回答した方は、825人で、全体の51.4%でした。

問4は、「自動車の利用用途について」お伺いしました。回答数は1605人でした。

「1. 通勤・通学」と回答した方は、127人で、全体の7.9%でした。

「2. 業務」と回答した方は、153人で、全体の9.5%でした。

「3. レジャー」と回答した方は、988人で、全体の61.6%でした。

「4. ショッピング」と回答した方は、753人で、全体の46.9%でした。

「5. その他」と回答した方は、284人で、全体の17.7%でした。

問5は、「地方版図柄入りナンバープレートを取り付けたいかどうか」お伺いしました。回答数は2000人でした。

「1. 是非取り付けたい（交換したい）」と回答した方は、68人で、全体の3.4%でした。

「2. まあまあ取り付けたい（交換したい）」と回答した方は、68人で、全体の3.4%でした。

「3. 図柄によっては取り付けたい」と回答した方は、401人で、全体の20.1%でした。

「4. どちらともいえない」と回答した方は、405人で、全体の20.3%でした。

「5. あまり取り付けたくない（交換したくない）」と回答した方は、235人で、全体の11.8%でした。

「6. 取り付けたくない（交換したくない）」と回答した方は、823人で、全体の41.2%でした。

問6は、「問5で、それぞれの選択肢を選んだ理由」を記述式でお伺いしました。この設問については、別添のファイル「区民向けアンケート調査結果（問6）」に詳しく記載しておりますので、ご覧ください。

問7は、「寄付金付き地方版図柄入りナンバープレートを取り付けたいかどうか」お伺いしました。回答数は2000人でした。

「1. 是非取り付けたい（交換したい）」と回答した方は、50人で、全体の2.5%でした。

「2. まあまあ取り付けたい（交換したい）」と回答した方は、70人で、全体の3.5%でした。

「3. 図柄によっては取り付けたい」と回答した方は、297人で、全体の14.9%でした。

「4. どちらともいえない」と回答した方は、461人で、全体の23.1%でした。

「5. あまり取り付けたくない（交換したくない）」と回答した方は、270人で、全体の13.5%でした。

「6. 取り付けたくない（交換したくない）」と回答した方は、852人で、全体の42.6%でした。

問8は、「問7で、それぞれの選択肢を選んだ理由」を記述式でお伺いしました。この設問については、別添のファイル「区民向けアンケート調査結果（問8）」に詳しく記載しておりますので、ご覧ください。

問9は、「Q7の寄付金付き図柄入りナンバープレートを実施することとした場合に、寄付金の使途として、具体的にどのようなものがふさわしいか」お伺いしました。

具体的な使途として、①では、交通サービスの改善・利用促進に資する事業（リフト付きバス、ユニバーサルデザインタクシーの導入、交通不便地域へのバス、乗合タクシーなどの導入等）が寄付金の使途としてふさわしいかどうかお伺いしました。回答数は2000人でした。

- 「1. ふさわしい」と回答した方は、374人で、全体の18.7%でした。
- 「2. まあまあふさわしい」と回答した方は、605人で、全体の30.3%でした。
- 「3. どちらでもない」と回答した方は、730人で、全体の36.5%でした。
- 「4. あまりふさわしくない」と回答した方は、101人で、全体の5.1%でした。
- 「5. ふさわしくない」と回答した方は、190人で、全体の9.5%でした。

②では、交通安全の推進（交通安全の普及啓発用リーフレットの作成・配布、交通安全シンポジウムの開催等）が寄付金の使途としてふさわしいかどうかお伺いしました。回答数は2000人でした。

- 「1. ふさわしい」と回答した方は、246人で、全体の12.3%でした。
- 「2. まあまあふさわしい」と回答した方は、514人で、全体の25.7%でした。
- 「3. どちらでもない」と回答した方は、781人で、全体の39.1%でした。
- 「4. あまりふさわしくない」と回答した方は、195人で、全体の9.8%でした。
- 「5. ふさわしくない」と回答した方は、264人で、全体の13.2%でした。

③では、交通遺児の支援（交通事故被害者救済のための一時金の支給）が寄付金の使途としてふさわしいかどうかお伺いしました。回答数は2000人でした。

- 「1. ふさわしい」と回答した方は、469人で、全体の23.5%でした。
- 「2. まあまあふさわしい」と回答した方は、638人で、全体の31.9%でした。
- 「3. どちらでもない」と回答した方は、662人で、全体の33.1%でした。
- 「4. あまりふさわしくない」と回答した方は、73人で、全体の3.7%でした。
- 「5. ふさわしくない」と回答した方は、158人で、全体の7.9%でした。

④では、観光の振興（臨時バスの運行、周遊バスの発行等の輸送の円滑化、輸送力の強化を伴うイベント等の経費等）が寄付金の使途としてふさわしいかどうかお伺いしました。回答数は2000人でした。

- 「1. ふさわしい」と回答した方は、168人で、全体の8.4%でした。
- 「2. まあまあふさわしい」と回答した方は、468人で、全体の23.4%でした。
- 「3. どちらでもない」と回答した方は、905人で、全体の45.3%でした。
- 「4. あまりふさわしくない」と回答した方は、185人で、全体の9.3%でした。
- 「5. ふさわしくない」と回答した方は、274人で、全体の13.7%でした。

⑤では、その他にふさわしいと思う寄付金の使途をお伺いしました。この設問については、別添のファイル「区民向けアンケート調査結果(問9⑤)」に詳しく記載しておりますので、

ご覧ください。

問10では、自由意見を記述式でお伺いしました。この設問については、別添のファイル「区民向けアンケート調査結果（問10）」に詳しく記載しておりますので、ご覧ください。

このファイルについてのお問合せ先
産業政策部商業課産業政策担当
電話番号03-3411-6644
ファクシミリ03-3411-6635